

第 68 回日本輸血・細胞治療学会学術総会について 第 3 報

各位

3月27日付でホームページ上にハイブリッド開催をする旨お知らせしましたが、新型コロナウイルス感染の急速な拡大とそれにともなう諸事情により、第68回学術総会のプログラムはすべて「誌上開催」とします。突然の方針変更でご迷惑をおかけすることとなり誠に申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしく申し上げます。

また、札幌での学術総会参加を心待ちにしていた多くの会員の皆様、開催をサポートいただいた多くの企業様、開催準備に携わっていただいた関係各位にこの場を借りて、これまでのご支援に厚くお礼申しあげます。

詳しくは下記をご覧ください。

記

【学術総会参加実績について】

- ・すでに事前参加登録をされ、参加費をお支払い済の場合は、第68回学術総会への参加実績として認めます。
- ・事前参加登録の窓口は、今後「誌上参加登録」として<5月30日(土)15:00>まで参加登録を可能とし、参加費を支払った場合は、参加実績として認めます。

【学術総会発表実績について】

- ・すべてのプログラムを「誌上開催」とします。
- ・すでに事前参加登録済み、もしくはこれから誌上開催登録をされた場合は、発表実績として認めます。

【指定教育セミナー受講実績について】

- ・今後、各認定制度審議会で対応を検討いただく予定です。決まり次第、ホームページで公表します。

【理事会・社員総会】

- ・今後、開催方法、期日などを検討し、後日ご連絡します。

【表彰】

- ・学術奨励賞、村上記念賞、村上記念輸血・細胞治療特別功労賞、村上記念各認定制度奨励賞、大戸賞の表彰式、賞の授与については事務局と相談の上、個別に連絡致します。

【宿泊予約】

・ 学術総会ホームページ上で既に予約・お支払いを完了された方には随時返金手続きを進めます。該当の方には、委託業者（日本旅行 西日本MICE営業部）よりご連絡致します。

以上

令和2年4月2日

一般社団法人日本輸血・細胞治療学会

理事長 松下 正

第68回日本輸血・細胞治療学会学術総会

総会長 紀野修

事務局長 豊嶋崇徳

